



2023年度 第3四半期 決算説明資料

2024年2月8日

- | | |
|---------------------|---------|
| 1. 2023年度 第3四半期決算 | P 3 – 9 |
| 2. 地域別決算概要 | P10-14 |
| 3. 2023年 通期連結業績修正見込 | P15-17 |
| 4. 株主還元および政策保有株 | P18 |

2023年度 第3四半期決算(4-12月) のポイント

Q3も自動車を中心に、売上高・営業利益が続伸（四半期ベースで過去最高） 通期業績見込みを上方修正し、+2円の増配を予定

- ✓ 強味である自動車分野が全社業績を牽引。生産台数の増加、売価改善も浸透し大幅な増益を達成。Q3累計EBITDAマージンは、15.0%まで改善。
- ✓ インドは、建築分野の競争激化が進む一方で、自動車・工業分野の売上拡大は続く。また原価低減努力を継続し、高い利益水準を維持。（セグメント利益：前年比+38%）
- ✓ 欧州の事業規模は、CWS新規連結によりQ3までに拡大したが、トルコのインフレ会計適用により、売上・セグメント利益は実態以上に大きく見えている。景気回復遅れや人件費などのコスト上昇もあり、本格的な収益性改善には時間を要する。
- ✓ 今後も引き続き資本効率の改善に努める。（低収益資産売却、CCC改善）
一過性の利益を除いた配当性向は30%を維持し、+2円増配予定（下半期18円→20円）

Weilburger社の取得について

欧州子会社 KANSAI HELIOS 社、WEILBURGER 社を買収

～鉄道事業他、B to B 成長分野への積極投資～

関西ペイント株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：毛利 訓士、以下「関西ペイント」）は欧州連結子会社である Kansai Helios Coatings GmbH（以下「KANSAI HELIOS 社」）によって、ドイツ連邦共和国ヴァイルブルクに本社があり、欧州および北南米・アジア等で塗料等の製造・販売を行う GREBE Holdings GmbH 傘下の工業用塗料製造販売事業の全てを、WEILBURGER Coatings GmbH 社と WEILBURGER Asia Ltd.(Hong Kong)社（以下両社合わせて「WEILBURGER 社」）の株式 100%取得を通じ、買収することを決定しましたので、お知らせいたします。

KANSAI HELIOS 社は 2024 年 2 月 9 日付で株式譲渡契約を締結する予定です。



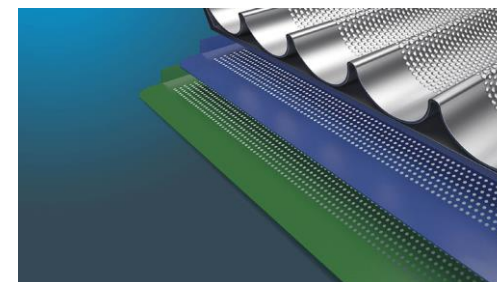
WEILBURGER 社は、1900 年に創業して以来 120 年以上、欧州を中心にグローバルに事業を展開する老舗塗料メーカーです。2023 年度連結売上高は約 1 億 5000 万ユーロとなる見込みです。

今回 WEILBURGER 社を買収することにより、当社グループは重要戦略事業と位置付けている鉄道車両用塗料分野を始め、フライパンやアイロンなどに使われるノンスティックコーティングや、ストーブや暖炉に使用される耐熱塗料など、当社が有していない技術を獲得し、当社グループを拡大する事で工業用塗料分野での地位を大きく高めています。

なお、WEILBURGER 社買収のうち、WEILBURGER Asia Ltd.社の買収について、東京証券取引所が定める適時開示事項（特定子会社の異動）に該当するため、併せて「当社子会社による WEILBURGER Asia Ltd.社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」として開示を行っております。

当社グループは、第 17 次中期経営計画において欧州、インドを中心に中小型の M&A に取り組んでいます。これまでに、KANSAI HELIOS 社において wefa 社の鉄道事業資産（2022 年 8 月）、CWS グループ(2023 年 2 月)、Beckers 社の鉄道事業資産(2023 年 5 月)の買収を実行してきました。

今後、WEILBURGER 社の当社グループへの参加による相乗効果の創出に注力することに加え、引き続きグループ戦略である「成長分野への積極的な投資」を遂行し、持続的な企業価値の向上を実現していきます。



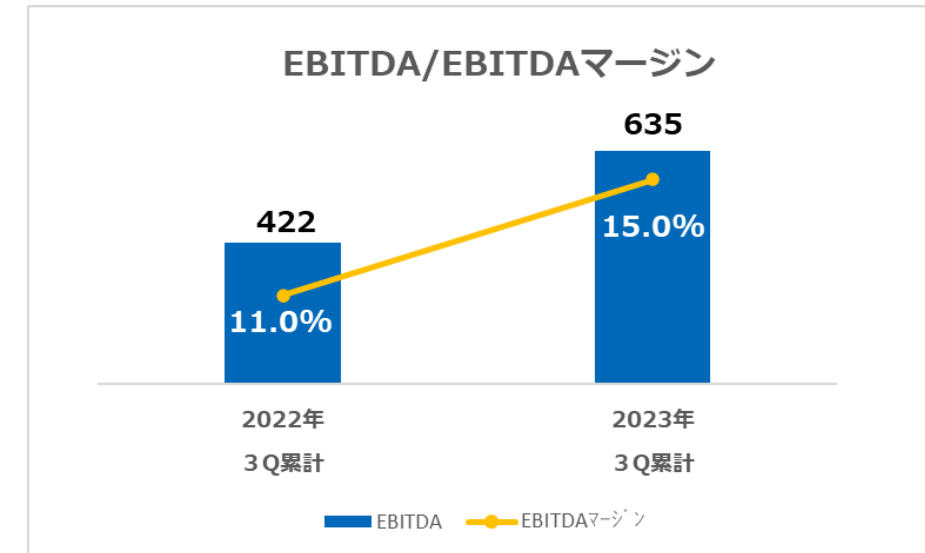
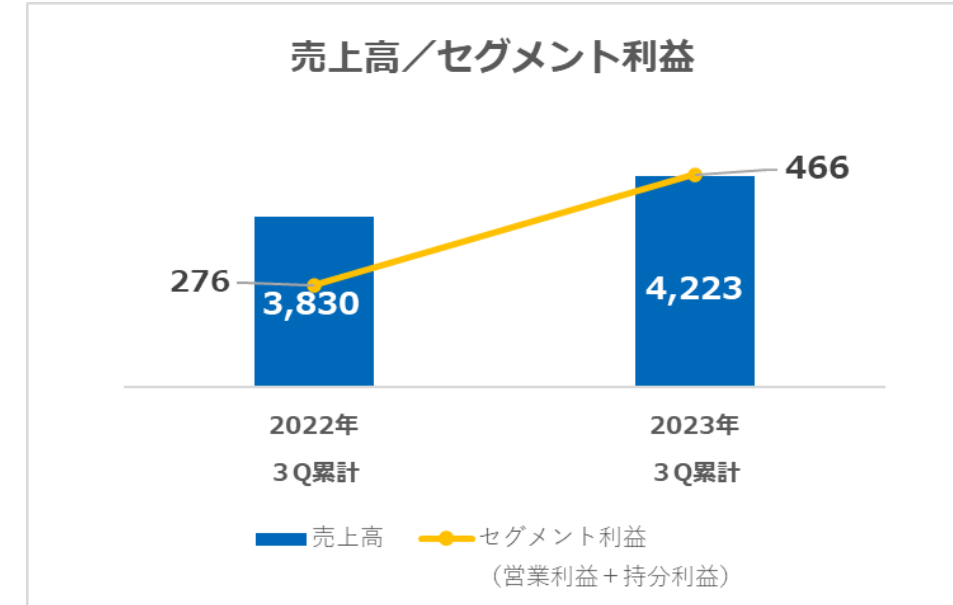
連結業績（対前年同期比較）

（億円、％）

	2022年 3Q累計	2023年 3Q累計	増減	増減率
売上高	3,830	4,223	393	10.3%
営業利益	242	414	172	71.3%
セグメント利益 （営業利益＋持分利益）	276	466	190	69.0%
経常利益	288	442	154	53.4%
EBITDA	422	635	213	50.3%
EBITDAマージン	11.0%	15.0%	+4.0pt	-
当期純利益	168	539	372	221.3%

- ✓ 数量増、価格改善、生産性改善等によるコスト削減により固定費の増加を吸収し各利益が大幅に増加。EBITDAマージンは15%まで改善。
- ✓ 中国の持分法会社の増益が経常利益に貢献
（湖南関西：非日系自動車メーカー向け事業が堅調）
- ✓ 低収益資産の売却による特別利益を計上
（政策保有株式とインド遊休土地（1件目）の売却益を計上
今後も政策保有株式や資産売却を継続する）

（億円、％）



連結貸借対照表に関する主な数値

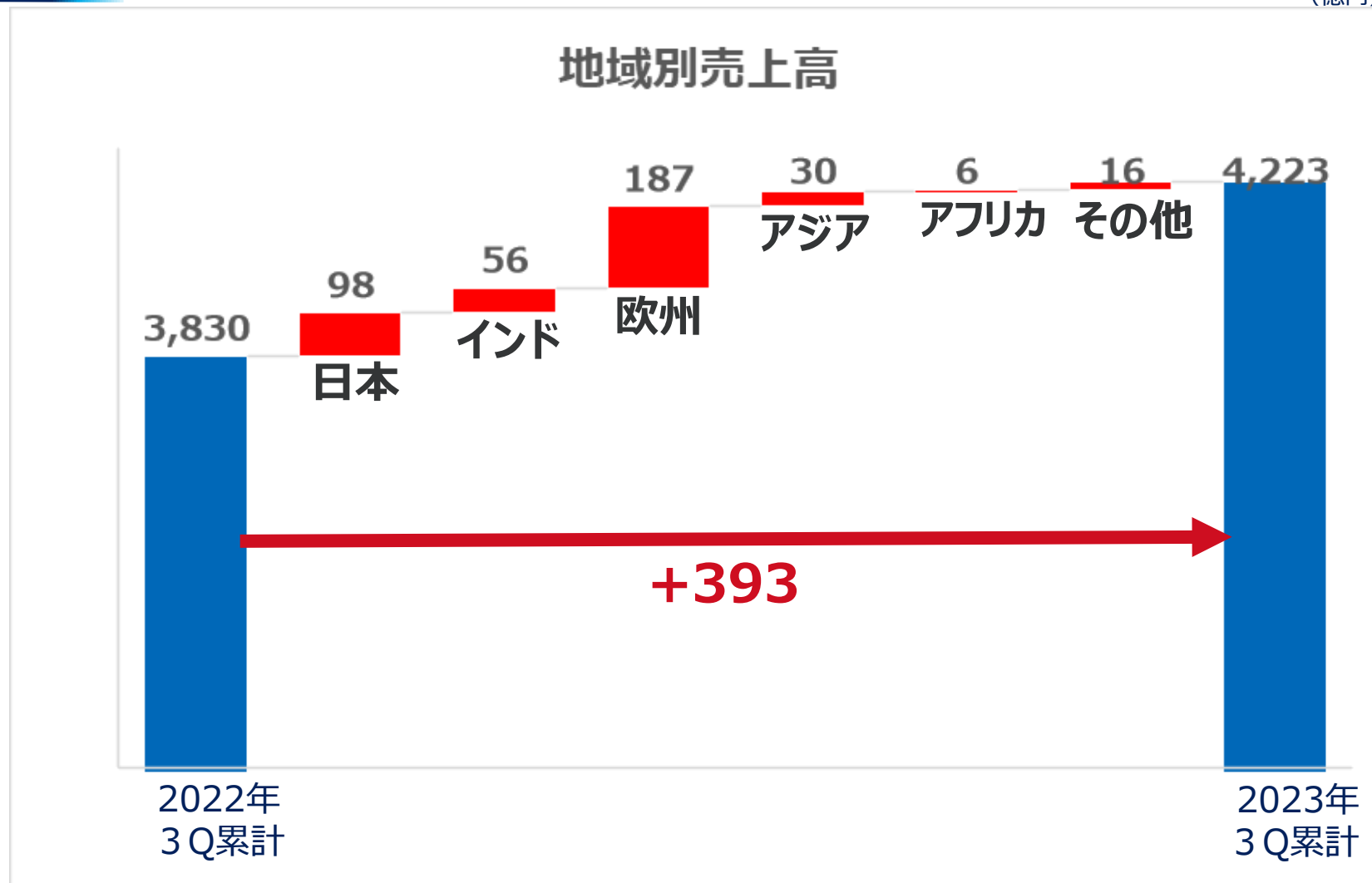
(億円、%)

	2022年度		2023年度	増減	
	3Q末	4Q末	3Q末	前年同期比	前期末比
総資産額	6,373	6,720	6,833	460	114
現金及び預金	519	870	702	183	-168
売掛金等	1,299	1,068	1,290	-9	223
棚卸資産	1,085	1,056	1,068	-18	12
固定資産	3,318	3,521	3,461	143	-61
内のれん額	281	349	357	76	8
有利子負債	1,074	1,298	1,027	-47	-271
自己資本	2,961	2,929	3,284	323	355
内自己株式	▲769	▲800	▲229	540 減	571 減
発行済株式総数に対する 自己株式の割合	14.8%	15.4%	5.2%	-9.6%	-10.2%
自己資本比率 (%)	46.5	43.6	48.1	1.6pt	4.5pt
CCC (日) (キャッシュ・コンバージョン・サイクル)	111	100	100	11日改善	0.7日改善

- ✓ 好調な事業や資産効率の改善などにより得た資金で、成長投資や有利子負債を返済
- ✓ 上期に約661億円（発行済株式の約12.5%）の自己株式消却を実施し、発行済株式数に対する自己株式数の割合は5.2%まで縮減
- ✓ CCCは前期末に債権流動化の取り組みなどを実施したことにより、前年同期比では11日改善、前期比では棚卸資産回転日数の改善などにより0.7日改善

地域別売上高の増減（対前年同期比較）

（億円）



- ✓ 日本、インド、アジアは自動車分野の牽引で増収続く
- ✓ 欧州はCWSの新規連結（約92億円）があり増収

分野別売上高の増減（対前年同期比較）

（億円）



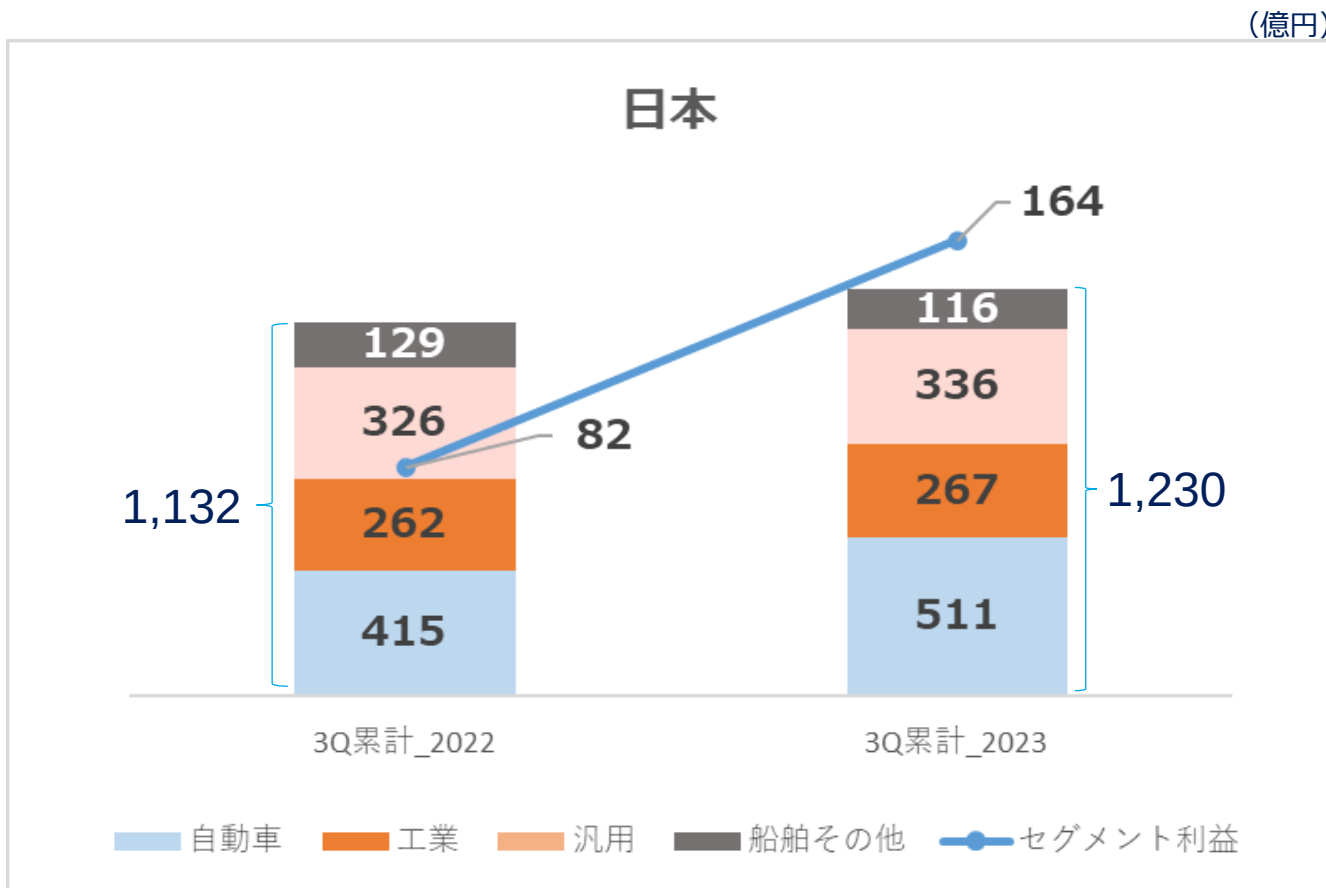
- ✓ 自動車が牽引、工業はCWSの新規連結で92億円増加

要因別売上高の増減（対前年同期比較）

	為替影響	数量 増減	価格変動・ その他	増減 %
日本	0%	3%	6%	9%
インド	2%	5%	-1%	6%
欧州	-5%	2%	25% _{* 1}	22% _{* 2}
アジア	5%	-4%	5%	6%
アフリカ	0%	-3%	5%	2%
北米	10%	13%	10%	32%
連結	0%	3%	8%	10% _{* 3}

- * 1 欧州の「価格変動・その他」について新規連結及びハイパーインフレーションの影響を排除すると約11%になります。
- * 2 欧州の「増減」について、上記特殊要因を排除すると約 8 %になります。
- * 3 連結全体の「増減」について上記特殊要因を排除すると、約 7 %になります。

地域別業績（前年同期比較）【日本】



セグメントサマリ(2022年3Q累計対比)

□ 数量増、原材料費の低減、および価格水準改善により、利益は倍増。今後、構造改革を強力に進め、レジリエンスを高める

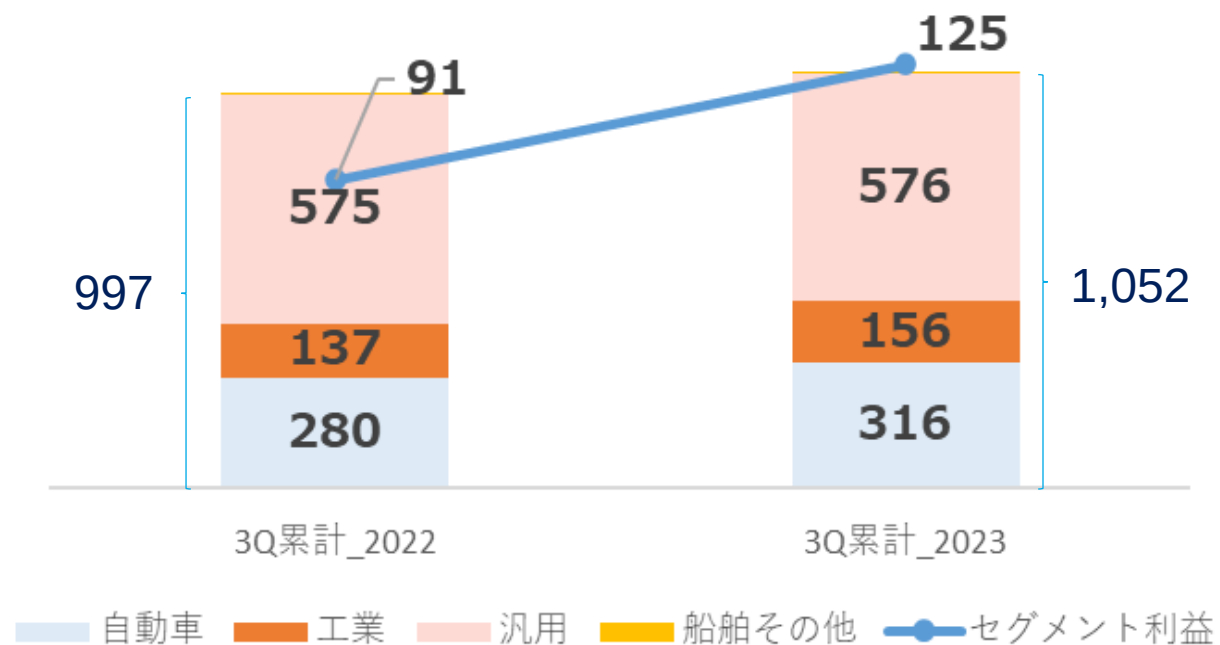
【分野別】

- 自動車
-自動車生産台数の回復の効果もあり、大幅増収
- 工業
-数量微減も増収を確保
- 汎用
-昨年比数量減も増収。

地域別業績（前年同期比較） 【インド】

（億円）

インド



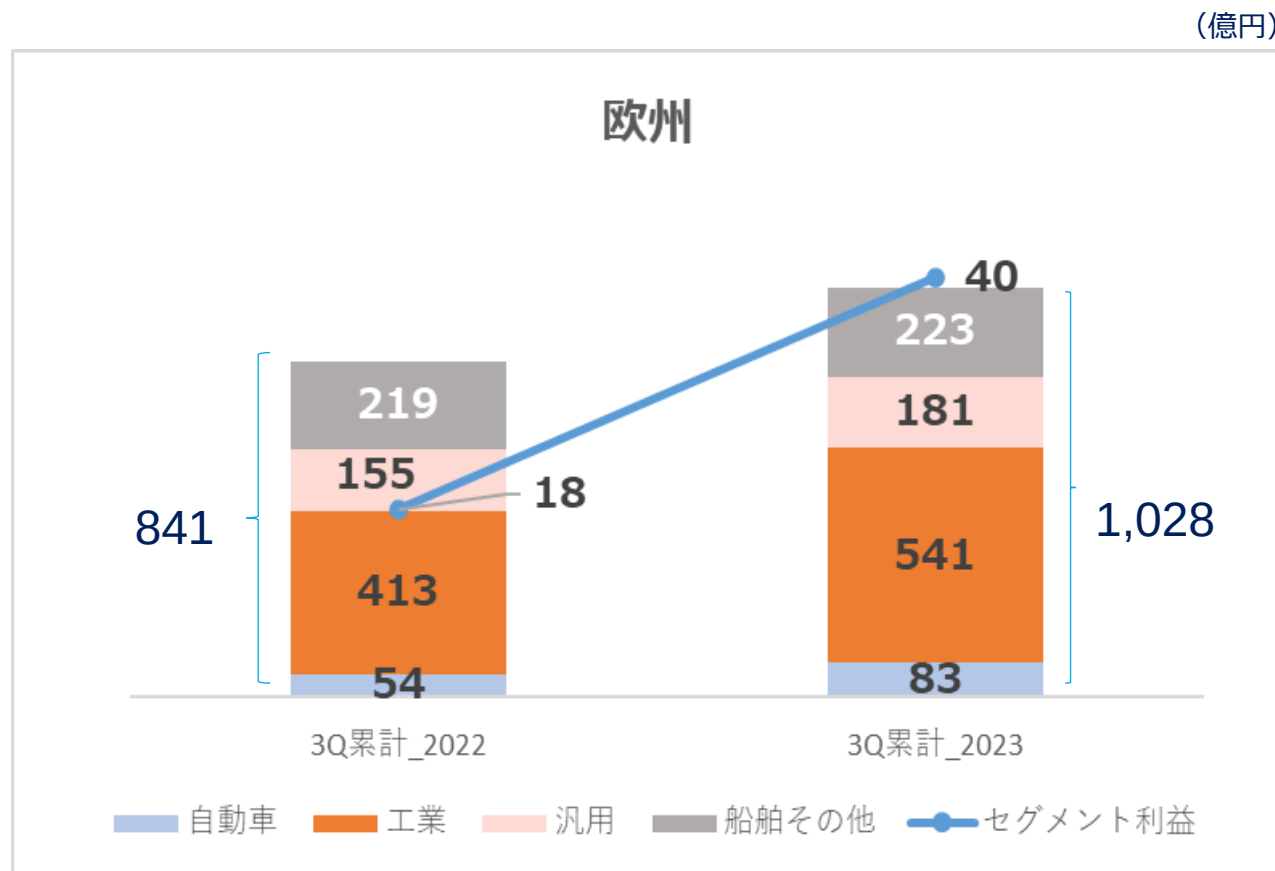
セグメントサマリ(2022年3Q累計対比)

□ 自動車、工業分野が力強く成長を続け、競争激化する建築分野でも微増収を確保。

【分野別】

- 自動車
 - 自動車生産好調続く
 - 収益性の改善が進み、数量増と相乗効果
- 工業
 - インフラ、建機関連等の需要は引き続き強い
 - 商品ミックスの改善進み、収益性が向上
- 汎用
 - リテール：競争環境の激化進行中
 - プロジェクト：堅調

地域別業績（前年同期比較）【欧州】



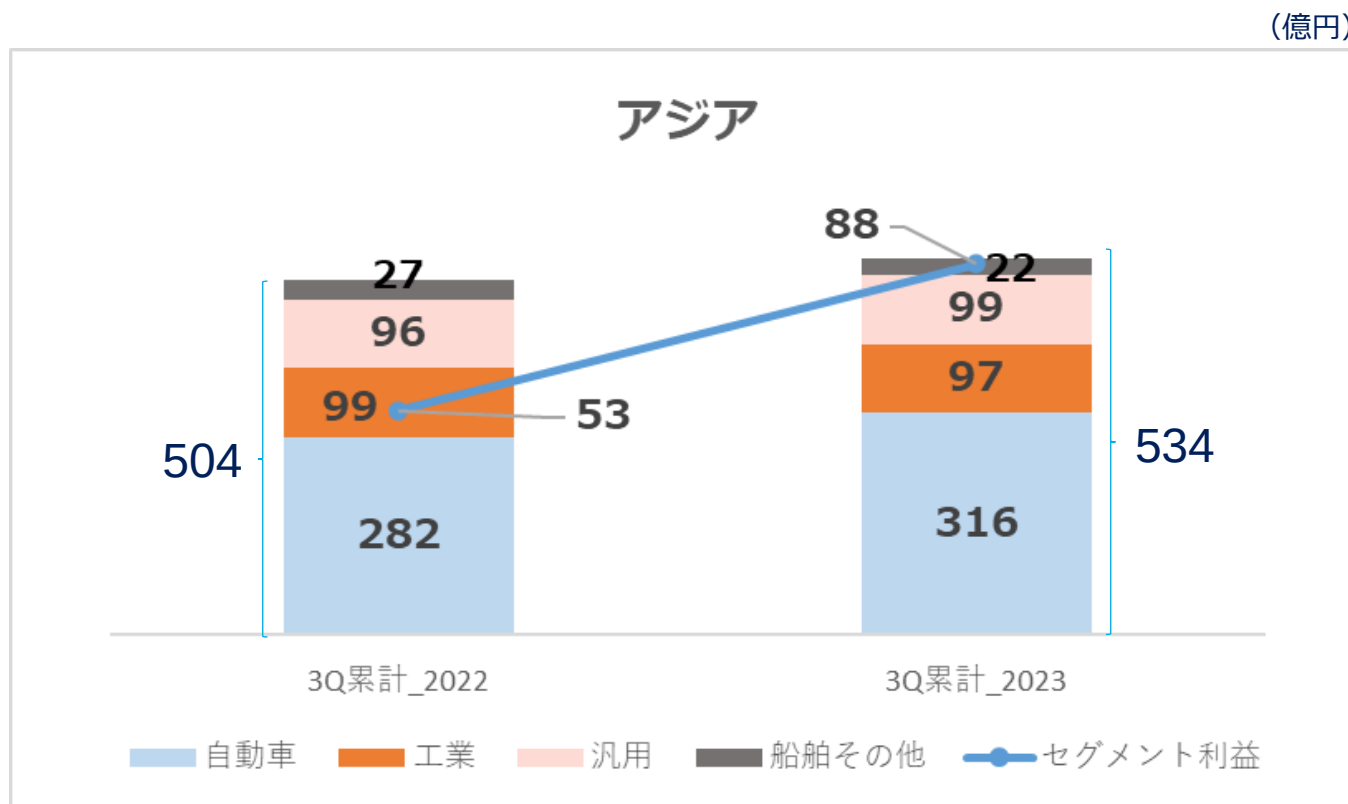
セグメントサマリ(2022年3Q累計対比)

□ M&Aとハイパーインフレーションの特殊要因により、大幅増収。利益も主にハイパーインフレーションの特殊要因で大幅増益となるが、本質的な改善はこれから

【分野別】

- 自動車
 - 数量増、価格水準の改善により増収
- 工業
 - CWS連結開始、PMIを遂行中
 - Weilburgerの取得により、鉄道向け強化に加え新分野（ノンスティック）にも注力
- 汎用
 - 需要は弱いが増収を維持
 - トルコ持分法適用関連会社の事業堅調

地域別業績（前年同期比較） 【アジア】



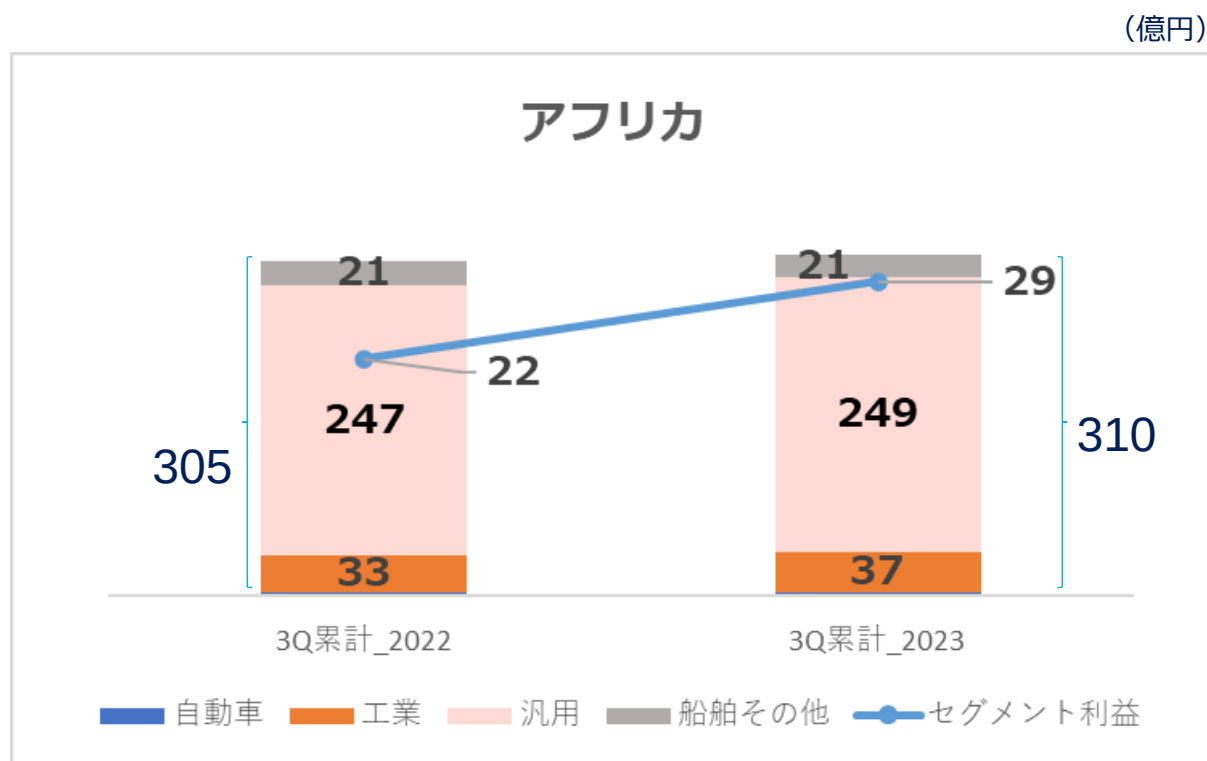
セグメントサマリ(2022年3Q累計対比)

- 東南アジアを中心に自動車生産台数が堅調に推移し、値上げ効果が浸透。
厳しさを増す中国は、持分法適用関連会社がローカル向けで健闘しており、大幅増益に貢献

【分野別】

- 自動車
 - 自動車生産堅調
 - 価格水準の改善、一部原材料価格低減で増益
- 工業・汎用
 - 工業、建築は横ばい続くも、自補修が好調

地域別業績（前年同期比較） 【アフリカ】



セグメントサマリ(2022年3Q累計対比)

- アフリカ事業の継続決定。
成長に向けた事業計画をゼロベースで再策定する
- 南アフリカは市場軟調続き数量減も値上げは継続
- 東アフリカは需要は好調が続き、原材料費のコストダウン効果もあり増益

【分野別】

- 汎用
 - 南アフリカでロードマーキングや鉄道向けが堅調
 - 商品ミックスは継続して改善

連結業績修正見込

(億円、%)

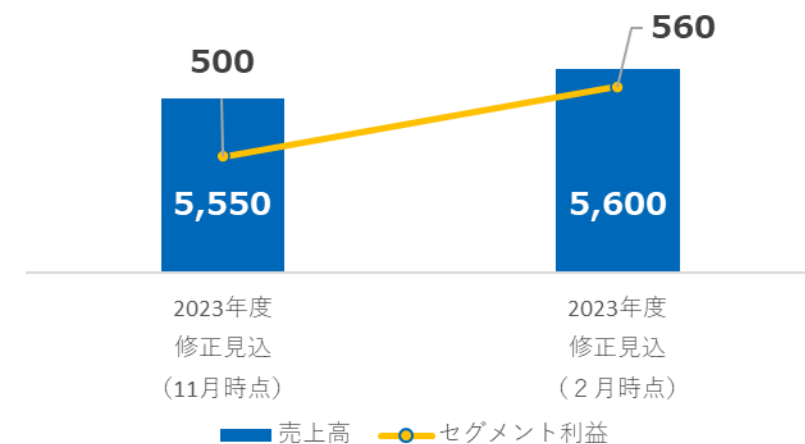
	2023年度 修正見込 (11月時点)	2023年度 修正見込 (2月時点)	修正幅	修正見込 前年度比 (%)
売上高	5,550	5,600	+50	+10%
営業利益	450	500	+50	+56%
セグメント利益	500	560	+60	+48%
経常利益	490	550	+60	+37%
EBITDA	710	790	+80	+37%
EBITDAマージン(%)	12.8%	14.1%	+1.3pt	+2.8pt
当期純利益	570	640	+70	+154%

・売上高は微増収ながら、好調な自動車分野の各地における収益性の改善、持分法関連会社の増益によりセグメント利益等は前回修正見込みを更新する見込みとなったため、通期業績修正を再度行う。

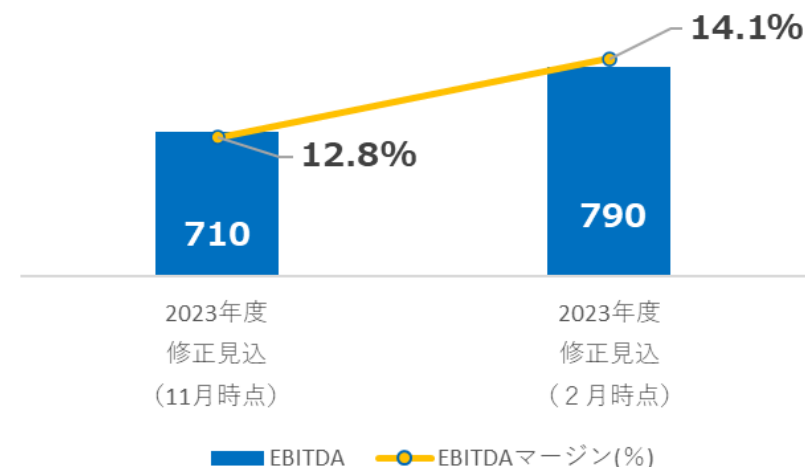
・売上高及び各利益項目は、全て史上最高値の更新を見込む

(億円、%)

売上高／セグメント利益



EBITDA/EBITDA マージン



セグメント別業績修正見込（地域別）

（億円、％）

	売上高				セグメント利益				セグメント利益率	
	前回見込 11月時点	修正見込 2月時点	修正幅	前年度比	前回見込 11月時点	修正見込 2月時点	修正幅	前年度比	修正見込	前年度比
日本	1,670	1,700	+30	+11%	180	200	+20	+51%	11.8%	+3.1pt
インド	1,380	1,380	0	+8%	135	140	+5	+27%	10.1%	+1.5pt
欧州	1,280	1,300	+20	+16%	30	40	+10	+101%	3.1%	+1.3pt
アジア	720	720	0	+6%	100	110	+10	+50%	15.3%	+4.5pt
アフリカ	420	420	0	+0%	30	40	+10	+47%	9.5%	+3.0pt
北米	80	80	0	+14%	25	30	+5	+118%	37.5%	+18.0pt
合計	5,550	5,600	+50	+10%	500	560	+60	+48%	10.0%	+2.6pt

- 全エリアのセグメント利益において、前回修正見込み数値（11月）を上回る見込み
- 日本はコストダウンが進み収益性が改善。セグメント利益率は11.8%へ
- インドは引き続き自動車、工業が牽引し、競争激化の建築分野をカバーし増益進む。セグメント利益率が10%を突破

セグメント利益業績修正見込（四半期別）

(億円、%)

	セグメント利益									
	2022年度					2023年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q 前年同期比	2Q 前年同期比	3Q 前年同期比	4Q見込 前年同期比	通期見込 前年度比
日本	23	24	35	51	133	39 +68.4%	61 +150.9%	64 +83.7%	36 -28.9%	200 +50.5%
インド	36	28	26	19	110	49 +33.7%	41 +45.4%	35 +34.6%	15 -20.5%	140 +27.4%
欧州	12	4	1	2	20	6 -54.5%	7 +82.3%	27 -	0 -79.1%	40 +100.9%
アジア	22	10	22	20	73	32 +49.8%	24 +142.6%	32 +46.5%	22 +8.8%	110 +49.8%
アフリカ	5	6	10	6	27	7 +41.0%	8 +34.6%	13 +27.0%	11 +102.2%	40 +46.8%
北米	2	3	4	5	14	4 +138.1%	8 +154.1%	10 +125.5%	8 +79.7%	30 +118.3%
合計	100	76	100	102	378	136 +36.4%	150 +96.7%	180 +80.4%	94 -8.6%	560 +48.0%

【四半期セグメント利益の推移】～セグメント利益については、本年は3Qがピークとなる見込み～

- 日本：ナフサ価格については、11月試算時点より低くなる見込み（72,000円）も、自動車生産台数の下落（920万台→892万台）などを反映
- インド：建築での競争激化、ナフサ価格の上昇などを反映
- 欧州：季節要因により4Qの稼働日数の減少を見込む
- アジア：建築分野の弱含みを反映
- アフリカ：3Qから大きな変化はなく順調
- 北米：3Qから大きな変化はなく順調

株主還元および政策保有株

1. 配当の状況（増配を決定）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (計画)
年間配当	30	30	30	30	38

- ✓ 2023年については、好調な業績が続く中、**2円**増配を決定し、年間配当は**38円**と前年からは**8円**の増配となる
(一過性の特別利益を除いて、配当性向：30%を目安)
- ✓ 安定的・継続的な利益配分を実行する

2. 自己株式の取得

期間	取得株数	割合 (%)	取得額
2022年6-9月	約24百万株	約8.9%	約500億円
2023年3-6月	約6百万株	約2.2%	約120億円
	約30百万株	約11.1%	約620億円

* 割合 (%) は自己株式消却前の発行済総数に対する割合

3. 政策保有株式

2023年	売却額
3 Q売却累計額	360億円
2020年からの 売却累計額	504億円

- ✓ 第3 Q期間も売却を実施

政策保有株式の残高および対連結純資産比率

2023年	残高／比率
2023年 3 Q末	166億円 4.2%

- ✓ “企業価値の極大化”が最大の株主還元であるが「配当」・「自己株取得」の直接的還元も機動的に実行する



ご清聴ありがとうございました

この資料に記載されている業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素が含まれているため、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。

2023年度

第3四半期 決算参考資料

連結業績推移

(億円、%)

	2022年度					2023年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q 見込	通期(計画)
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年度比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年度比
売上高	1,204	1,303	1,323	1,261	5,091	1,364	1,376	1,483	1,377	5,600
	+23.2%	+23.4%	+22.2%	+17.1%	+21.4%	+13.3%	+5.6%	+12.1%	+9.2%	+10.0%
営業利益	85	73	84	79	321	121	136	157	86	500
	-2.8%	-10.2%	+16.1%	+31.4%	+6.6%	+42.6%	+87.3%	+86.3%	+8.9%	+55.9%
経常利益	132	78	78	114	402	170	151	121	108	550
	+13.7%	-14.5%	-17.9%	+54.9%	+6.9%	+28.6%	+92.7%	+55.9%	-5.3%	+36.8%
EBITDA	146	127	149	155	578	189	206	240	155	790
	-2.3%	-9.0%	+14.2%	+32.7%	+7.6%	+29.3%	+61.8%	+61.2%	-0.2%	+36.7%
EBITDA マージン	12.1%	9.8%	11.3%	12.3%	11.3%	13.8%	14.9%	16.2%	11.3%	14.1%
	-3.2pt	-3.5pt	-0.8pt	+1.4pt	-1.5pt	+1.7pt	+5.2pt	+4.9pt	-1.1pt	+2.8pt
当期純利益	65	59	44	84	252	376	88	75	101	640
	+20.6%	-3.6%	-28.6%	-5.0%	-5.0%	+483.1%	+49.4%	+69.6%	+19.6%	+154.0%
EPS(円)	25.18	24.47	19.00	36.26	104.61	164.67	39.10	33.12	45.23	282.12
	+21.1%	+2.4%	-21.1%	+5.3%	+1.3%	+554.0%	+59.8%	+74.3%	+24.7%	+169.7%

地域セグメント別売上高推移

(億円、%)

	売上高									
	2022年度					2023年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q見込	通期(計画)
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年度比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年度比
日本	354	382	397	393	1,525	388	413	429	470	1,700
	+2.9%	+11.3%	+13.4%	+12.3%	+10.0%	+9.8%	+8.3%	+8.1%	+19.6%	+11.5%
インド	346	335	315	279	1,275	366	345	342	328	1,380
	+63.7%	+37.8%	+14.0%	+16.2%	+31.3%	+5.7%	+2.8%	+8.5%	+17.6%	+8.2%
欧州	235	309	297	279	1,121	309	338	381	272	1,300
	+30.2%	+32.6%	+34.5%	+33.9%	+32.9%	+31.2%	+9.3%	+28.6%	-2.8%	+16.0%
アジア	161	161	182	177	681	181	169	184	186	720
	+7.2%	+15.7%	+45.4%	+9.2%	+18.1%	+12.7%	+4.7%	+1.3%	+5.1%	+5.8%
アフリカ	92	99	114	113	418	99	89	122	110	420
	+20.3%	+17.6%	+16.2%	+10.5%	+15.8%	+7.4%	-9.2%	+7.0%	-3.5%	+0.4%
北米	16	17	19	19	70	21	22	25	12	80
	+5.9%	+28.7%	+50.4%	+46.2%	+31.6%	+31.7%	+31.0%	+31.7%	-35.4%	+13.5%
合計	1,204	1,303	1,323	1,261	5,091	1,364	1,376	1,483	1,377	5,600
	+23.2%	+23.4%	+22.2%	+17.1%	+21.4%	+13.3%	+5.6%	+12.1%	+9.2%	+10.0%

地域セグメント別 セグメント利益推移

(億円、%)

	セグメント利益									
	2022年度					2023年度				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q見込	通期見込
						前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年度比
日本	23	24	35	51	133	39	61	64	36	200
						+68.4%	+150.9%	+83.7%	-28.9%	+50.5%
インド	36	28	26	19	110	49	41	35	15	140
						+33.7%	+45.4%	+34.6%	-20.5%	+27.4%
欧州	12	4	1	2	20	6	7	27	0	40
						-54.5%	+82.3%	-	-79.1%	+100.9%
アジア	22	10	22	20	73	32	24	32	22	110
						+49.8%	+142.6%	+46.5%	+8.8%	+49.8%
アフリカ	5	6	10	6	27	7	8	13	11	40
						+41.0%	+34.6%	+27.0%	+102.2%	+46.8%
北米	2	3	4	5	14	4	8	10	8	30
						+138.1%	+154.1%	+125.5%	+79.7%	+118.3%
合計	100	76	100	102	378	136	150	180	94	560
						+36.4%	+96.7%	+80.4%	-8.6%	+48.0%



セグメント別持分法投資損益

(億円)

	2022年度					2023年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
日本	3	2	3	2	10	5	3	4
インド	-0	-0	-0	0	-0	-0	-0	-0
欧州	2	-5	-0	8	5	-3	-2	1
アジア	9	3	8	8	28	10	8	12
アフリカ	0	0	0	0	1	-0	0	1
北米	1	4	5	5	14	3	6	6
合計	15	3	16	23	58	15	14	24



貸借対照表 (B/S)に関する主な数値

(億円 %)

		2022年度				2023年度		
		第 1 四半期末	第 2 四半期末	第3四半期末	第 4 四半期末	第 1 四半期末	第2四半期末	第3四半期末
総資産額		6,251	6,441	6,373	6,720	6,473	6,735	6,833
	現金及び預金	600	547	519	870	611	645	702
	売掛金等	1,235	1,314	1,299	1,068	1,198	1,283	1,290
	棚卸資産	1,005	1,109	1,085	1,056	1,069	1,089	1,068
	固定資産	3,272	3,357	3,318	3,521	3,297	3,420	3,461
	内のれん額	280	287	281	349	347	366	357
有利子負債		795	1,105	1,074	1,298	983	991	1,027
1株当たり純資産額 (円)		-	-	-	1,270.72	-	-	-
自己資本比率 (%)		51.8	46.2	46.5	43.6	46.5	47.8	48.1



国産ナフサ価格（当社推定）

(円/KL)

	2022年度		2023年度	
	上期	下期	上期	下期
国産ナフサ価格	83,700	69,500	65,500	72,000

国内自動車生産台数

(万台)

	2022 年度(実績)			2023年度(推定)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
生産台数	372	439	810	436	456	892



自動車生産台数推移

(万台)

	2022年度					2023年度		
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期	1 Q	2 Q	3 Q
日本	167	204	216	223	810	210	226	243
インド	132	146	132	151	561	139	155	139
中国	648	563	752	739	2,702	621	703	783
タイ	48	39	49	52	188	51	41	46
インドネシア	37	29	40	40	147	39	31	36
マレーシア	15	16	19	19	70	20	16	20
トルコ	28	28	24	26	107	30	32	26

日本及びインド：1 Q (4-6月), 2 Q (7-9月), 3 Q(10-12月), 4 Q (1-3月)
 その他：1 Q (1-3月), 2 Q (4-6月), 3 Q(7-9月), 4 Q(10-12月)

出所 日本自動車工業会、マークラインズ、日本の2023年度3 Qは当社推定



為替換算レート

(円／現地通貨)

	2022				2023			
	1～3月 (実績)	4～6月 (実績)	7～9月 (実績)	10～12月 (実績)	1～3月 (実績)	4～6月 (実績)	7～9月 (実績)	10～12月 (実績)
米ドル	117.07	129.48	138.31	140.86	132.71	138.54	145.57	147.74
ユーロ	131.42	138.31	140.05	143.34	142.32	150.18	157.49	159.19
インド・ルピー	1.57	1.69	1.74	1.73	1.62	1.70	1.77	1.79
中国元	18.43	19.61	20.13	19.78	19.30	19.63	20.07	20.44
タイ・バーツ	3.54	3.77	3.77	3.87	3.89	3.99	4.13	4.15
マレーシア・ リンギット	27.94	29.86	30.79	30.81	30.28	30.56	31.37	31.60
インドネシア・ルピア	0.0082	0.0089	0.0093	0.0091	0.0088	0.0093	0.0096	0.0095
トルコ・リラ	8.55	8.18	7.82	7.10	6.97	5.58	5.47	4.82
南アフリカ・ランド	7.68	8.32	8.13	7.98	7.53	7.43	7.81	7.88



この資料に記載されている業績予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素が含まれているため、実際の業績が予想数値と異なる可能性があります。